

# 国民年金特別会計国民年金勘定 平成17年度特別会計連結財務書類の概要

## 貸借対照表

(単位:十億円)

	個別	連結	差額		個別	連結	差額
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	3,900	3,900	0	未払金等	930	930	-
たな卸資産	-	32	32	公的年金預り金	10,107	10,107	-
運用寄託金	5,237	5,237	-	その他	-	0	0
未収金等	3,083	3,083	-	<b>負債合計</b>	<b>11,038</b>	<b>11,038</b>	<b>0</b>
貸倒引当金	△1,434	△1,434	-	< 資産・負債差額の部 >			
出資金	251	217	△33	資産・負債差額	21	20	△0
その他	21	21	0	<b>負債及び資産・負債差額合計</b>	<b>11,059</b>	<b>11,059</b>	<b>△0</b>
<b>資産合計</b>	<b>11,059</b>	<b>11,059</b>	<b>△0</b>				

## 業務費用計算書

(単位:十億円)

	個別	連結	差額
国民年金給付費	1,929	1,929	-
基礎年金勘定への繰入	3,912	3,912	-
業務勘定への繰入	144	144	-
貸倒引当金繰入額	890	890	-
出資金評価損	7	7	△0
その他	33	34	1
<b>本年度業務費用合計</b>	<b>6,918</b>	<b>6,919</b>	<b>0</b>

## 資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	個別	連結	差額
前年度末資産・負債差額	113	113	-
本年度業務費用合計(A)	△6,918	△6,919	△0
財源(自己収入)(B)	6,491	6,491	0
公的年金預り金の変動に伴う増減	390	390	-
無償所管換等	△55	△55	-
<b>本年度末資産・負債差額</b>	<b>21</b>	<b>20</b>	<b>△0</b>

## 区分別収支計算書

(単位:十億円)

	個別	連結	差額
業務収支	△107	△106	0
財務収支	-	0	0
本年度収支 (業務収支+財務収支)	△107	△106	0
資金への繰入等	107	107	-
資金残高等	3,900	3,900	-
<b>本年度末現金・預金残高</b>	<b>3,900</b>	<b>3,900</b>	<b>0</b>

## 平成17年度について

個別ベースと比較して、資産合計は4億円の縮小、負債合計は0億円の拡大、資産・負債差額は4億円の悪化、業務費用は6億円の増加となりました。

## 留意点

## 個別ベースとの主な相違

- 貸借対照表  
(資産)  
たな卸資産…(独)年金・健康保険福祉施設整理機構  
国民年金勘定 +329億円  
出資金…相殺消去 △335億円
- 業務費用計算書  
その他の経費…(独)年金・健康保険福祉施設整理機構  
国民年金勘定 +7億円
- 資産・負債差額増減計算書  
本年度業務費用合計と財源合計との差額 △4,275億円  
(上記(A)+(B)により算出)⇒企業会計の「当期純損失」に相当